

大島商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	芸術(音楽)	
科目基礎情報							
科目番号	0001		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	電子機械工学科		対象学年		1		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	MOUSA (教育芸術社) 音楽ノート						
担当教員	宮川 久美子						
到達目標							
(1) 曲想や発声・歌詞に関心を持ち、意欲的・主体的に歌唱表現できる。 (2) 器楽の基本的な奏法を理解し、器楽演奏の楽しさを味わうことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	優れた内容の授業参加、実技テスト、筆記試験		標準的な内容の授業参加、実技テスト、筆記試験		劣った内容の授業参加、実技テスト、筆記試験		
評価項目2	優れた内容の授業参加、実技テスト、筆記試験		標準的な内容の授業参加、実技テスト、筆記試験		劣った内容の授業参加、実技テスト、筆記試験		
学科の到達目標項目との関係							
本校 (1)-a 電子機械 (3)-d							
教育方法等							
概要	授業で行う音楽が、日常生活にある音楽にどのように関連しているかを考えるとともに、ジャンルを超えて音楽のすばらしさを味わい、歌唱や演奏で自分を表現することを目指す						
授業の進め方・方法	歌唱・ソプラノリコーダー・ギター・音楽の基礎を中心に授業を進める 曲が理解できたかを判断するためその都度、実技テストを行う 学期末に、授業で学習した内容に関する筆記試験を行う						
注意点	主に授業態度を重視し、取り組む態度や姿勢をきちんとすること 評価法：定期試験 3 0 % 実技テスト 3 0 % 授業態度 3 0 % 鑑賞のまとめ 1 0 %						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業概要と校歌練習 器楽・ギターの基礎練習①		クラシックギターの基礎的な弾き方ができる		
		2週	歌唱「花」① 器楽・ギターの基礎練習②		二部合唱ができる クラシックギターの基礎的な弾き方ができる		
		3週	歌唱「花」② 器楽・ギターの基礎練習③		音楽記号が理解できる クラシックギターの基礎的な弾き方ができる		
		4週	実技テスト 器楽・ギターの基礎練習④		校歌の歌唱テスト クラシックギター基礎的な弾き方ができる		
		5週	歌唱「夏は来ぬ」① 器楽・ギター「少年時代」①		二部合唱ができる ギターで弾くことができる		
		6週	歌唱「夏は来ぬ」② 実技テスト		音楽記号が理解できる 「夏は来ぬ」の歌唱テスト		
		7週	器楽・ギター「少年時代」② 実技テスト		ギターで弾くことができる 「少年時代」のギターテスト		
		8週	歌唱「見上げてごらん夜の星を」 器楽・SR「見上げてごらん夜の星を」		斉唱できる ソプラノリコーダーで演奏できる		
	2ndQ	9週	実技テスト 鑑賞「惑星」		「見上げてごらん夜の星を」のソプラノリコーダーテスト 感想をノートに書く		
		10週	歌唱・イタリア歌曲		「オ・ソーレ・ミオ」「カロ・ミオ・ベン」をイタリア語で斉唱できる		
		11週	実技テスト 歌唱「アメージング グレイス」		「オ・ソーレ・ミオ」「カロ・ミオ・ベン」の一曲を歌唱テスト 斉唱できる		
		12週	器楽・SR「アメージング グレイス」		ソプラノリコーダーで演奏できる		
		13週	実技テスト 歌唱「故郷」		「アメージンググレイス」の歌唱・ソプラノリコーダーテスト 音楽記号を理解し斉唱できる		
		14週	器楽・ギター「故郷」		ギターで弾くことができる		
		15週	実技テスト		「故郷」のギターテスト		
		16週	前期期末試験		授業で学習した内容に関する筆記試験		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	30	30	0	30	0	10	100
基礎的能力	30	30	0	30	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0